

# ジャケットドラムヒーター

## 取扱説明書

MDJシリーズ

型式：MDJT-200 SB1





### ⚠ 製品ご使用に関する注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に「取扱説明書（本書）」を必ずお読みください。  
本来の用途以外には、ご使用にならないようお願いいたします。  
不適切な用途でのご使用は、事故や故障の原因になることがあります。

## 目次

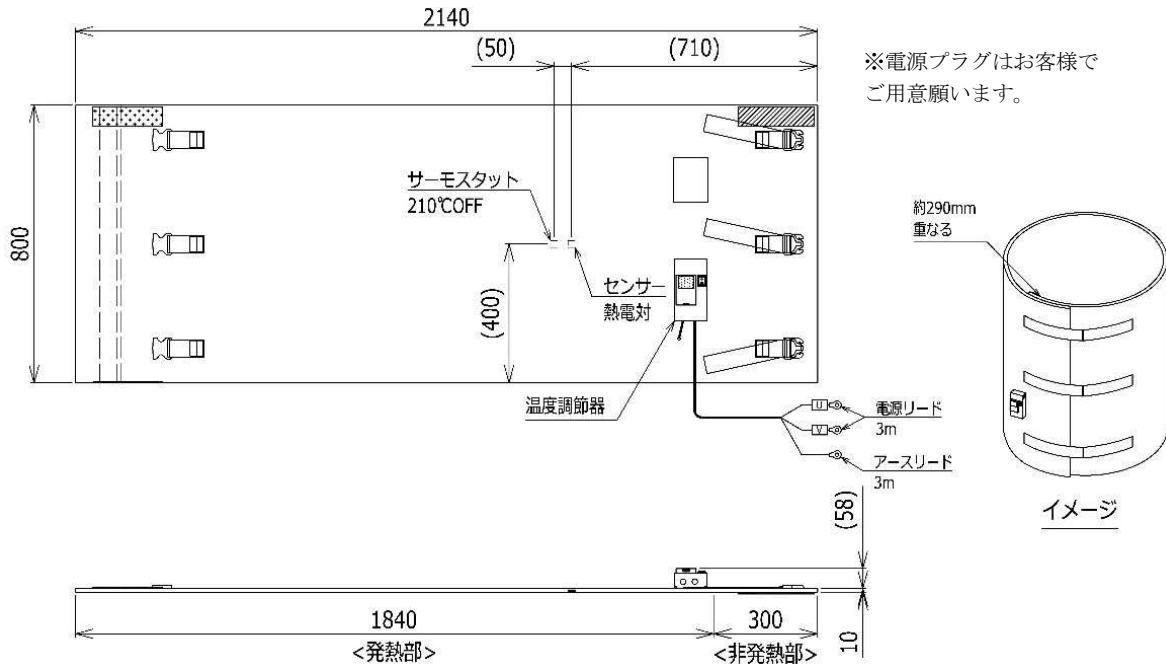
安全上のご注意.....	2
仕様および外観寸法.....	3
温度調節器概観.....	3
運転要領.....	4
操作フロー.....	4
エラーコード.....	5
トラブルシューティング.....	5

## 安全上のご注意

 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様に合った電源電圧を供給して下さい。  MDJT-200 SB1 : AC 200V 1100W 単相 (50/60Hz)</li> <li>・入力側に漏電遮断器を設置して下さい。</li> <li>・ヒーターを結線する際は、漏電遮断器を遮断した状態で作業してください。</li> <li>・アース端子は必ず接地して下さい。</li> <li>・非防水仕様です。ヒーターおよび温度調節器に液体がかからないようにして下さい。</li> <li>・濡れた手で触らないで下さい。</li> <li>・分解・改造・修理は行わないで下さい。</li> <li>・アルコールやシンナー等の引火性溶剤、可燃物の近くで使用しないで下さい。</li> </ul>
 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用前にジャケットヒーター、温度調節器、電気ケーブルにキズ等がないか確認して下さい。</li> <li>・高温 (40℃以上)、多湿 (RH85%以上)、結露しやすい周辺環境および塵埃等のある場所は避け、直射日光の当たらない換気の良い屋内に設置して下さい。</li> <li>・本体の専用バンドにて、しわやよれが無いように対象容器に密着させて下さい。</li> <li>・ジャケットヒーターの取り付け、取り外しの際は電源が切れている事を確認して下さい。</li> <li>・運転中および運転直後はジャケットヒーターに触れないで下さい。必ず電源を遮断し、ヒーターをクールダウンさせてから取り扱って下さい。</li> <li>・新規材料に設置する場合は材料変化が起こらないか確認する事をお勧めします。</li> <li>・ヒーターを折り畳んだ状態や加熱面が重なる状態での運転はしないで下さい。</li> <li>・異常を感じた場合は、直ちに使用を中止して下さい。</li> </ul>

## 仕様および外観寸法

型式 : MDJT-200 SB1  
 電気容量 : AC 200V 1100W 単相 (50/60 Hz) 最高耐熱温度 : 200℃



## 温度調節器概観



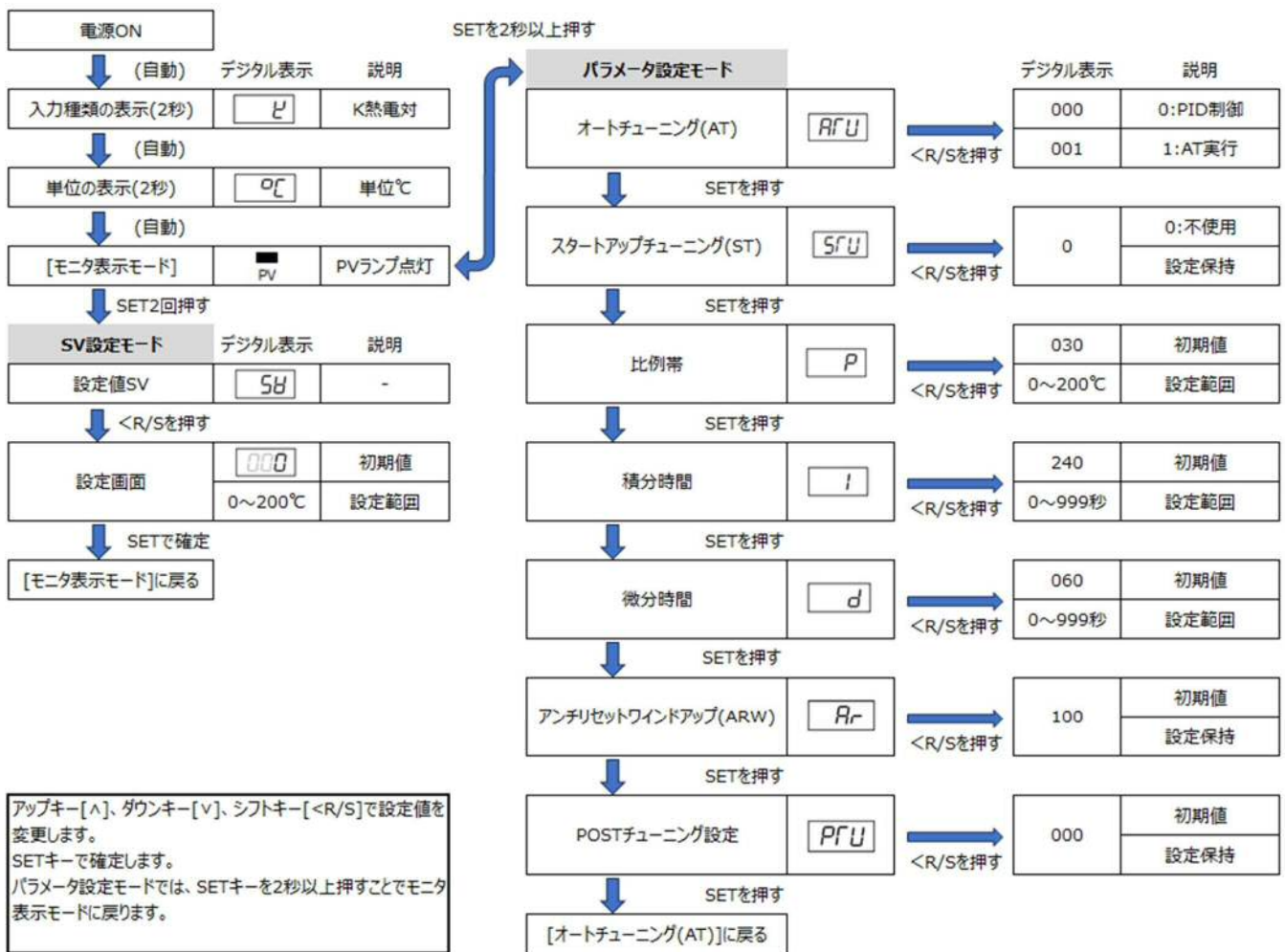
(1)	運転スイッチ		温度調節器およびヒーター運転用のスイッチ。
(2)	表示器	[緑]	測定値(PV)、設定値(SV)、各種パラメータの記号や設定値を表示します。
(3)	AT ランプ	[緑]	オートチューニング(AT)実行中に点滅します。 オートチューニング(AT)が終了すると消灯します。 スタートアップチューニング(ST)実行中は点灯します。
	OUT ランプ	[緑]	出力が ON のときに点灯します。
	PV ランプ	[緑]	表示器に測定値(PV)が表示されているときに点灯します。
(4)	アップキー		数値を増加するときに使用します。
	ダウンキー		数値を減少するときに使用します。
	シフト(R/S)キー		設定変更時の桁移動に使用します。 各モードの切替操作に使用します。
	セット(SET)キー		パラメータの呼び出しや設定値の登録に使用します。

⚠️ キー操作は必ず指で行ってください。先の尖ったものでキーを押すと、故障の原因となります。

## 運転要領

1. 電源が遮断されている状態で、ジャケットヒーターを対象容器に密着させるよう取り付けして下さい。
2. ヒーターの電源ケーブルを一次側電源に接続して下さい。
3. 運転スイッチを ON にして下さい。  
温度調節器のモニタが表示され、運転を開始します。  
※現在温度が設定温度より低いときにヒーターへの通電が開始されます。  
※現在温度が設定温度より高い場合は、ヒーターに通電しません。
4. 設定値(SV)やパラメータ設定を変更します。※操作フローをご確認下さい。
5. 運転スイッチを OFF にして下さい。

## 操作フロー






## オートチューニング(AT)


- ・ATは、設定された温度に対するPIDの最適定数を自動的に計測、演算、設定する機能です。
- ・AT実行中は、ATランプが点滅し、終了すると自動的にPID制御に戻りATランプは消灯します。
- ・ATを中止する場合は、AT画面でVキーを押して「000」にしてください。
- ・温度変化が非常に遅い(1℃/分以下が目安)制御対象では、ATが正常に終了しない場合があります。  
このような場合は、手動でPID定数を調整してください。
- ・AT中の操作・停電・異常により、ATが中止されることがあります。  
中止された場合のPID定数は、AT開始以前の値のままとなります。

## エラーコード

### ■入力異常時の表示

表示	内容	対処方法
測定値(PV) [点滅表示]	測定値(PV)が入力レンジを超えた。	電源ONにした後、自動で表示されるセンサーの種類が、  と表示されたにも関わらず、エラーが表示された場合は弊社までご連絡下さい。
 [点滅表示]	オーバースケール 測定値(PV)が表示限界の範囲の上限を上回った。	
 [点滅表示]	アンダースケール 測定値(PV)が表示限界の範囲の下限を下回った。	

## トラブルシューティング

内容	対処方法
温度調節器のモニタが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源電圧 AC200V が供給されているか確認して下さい。</li> <li>・運転スイッチが ON(「-」側)になっているか確認して下さい。</li> </ul>
設定値まで温度が上がらない。 温度上昇に時間がかかる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャケットヒーターが湿っていると温度の上りが悪くなります。</li> <li>・電源電圧 AC200V が供給されているか確認して下さい。</li> </ul>
現在温度と下の表示が交互表示され、 温度が上がらない。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタ表示モードで、シフト(R/S)キーを2秒以上長押ししてください。</li> </ul>

修理の場合は、都度見積とさせていただきます。また内容によっては、修理不可の場合もございますのでご了承ください。

## MEMO

- 本製品を運用した結果の影響による損害、弊社において予測不可能な本製品の欠陥による損害、本書に記載のない条件・環境下で使用された場合の損害、その他すべての間接的損害について、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の記載内容は予告なく変更することがございます。
- 本書の記載内容の一部または全部を無断で転載、複製することは禁止されています。
- 詳細等お問い合わせは、弊社SE事業部へご連絡ください。

保温加熱をクリアートする

株式会社 **マイセック**

URL <http://www.misec.co.jp>



SE事業部  
〒480-0202  
愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字志水 80 番  
TEL 0568-39-0831 FAX 0568-39-0828  
E-mail : se@misec.co.jp

MESH SYSTEM

 株式会社 **マイセック**